

令和6年度
豊岡市社会福祉協議会事業実績

目 次

1. 組織運営体制の強化 -----	3
2. 財政基盤・組織経営の強化 -----	4
3. 包括的支援体制整備・地域福祉ネットワークづくりの強化・充実 -----	6
4. 地域における利用者本位の福祉サービスの実現 -----	29
5. 様々な地域課題に対応する人材育成と確保 -----	32
6. 社協活動の見える化・透明性の確保 -----	33
7. 法人運営 -----	36

【豊岡市社会福祉協議会 基本理念】

「一人ひとりが つながり 支え合う 安心な地域づくり」

【豊岡市社会福祉協議会 使命】

1. 多様なネットワークの構築と、住民主体の地域福祉を推進する。
2. 住民がその人らしい豊かな在宅生活を送るための支援を行う。
3. 確固たる組織経営を構築する。

はじめに

豊岡市地域福祉計画（令和4年度～8年度）の進捗状況は次のとおりです。

住民の主体的な地域づくりの推進は、特に移動交通・買い物の課題解決に向けて住民が主体的に取り組む体制づくりの支援を行いました。また、総合的・包括的な相談支援体制づくりは、地域福祉課が地域支援と個別支援の一体的な推進に向けて、調整機能・多機関協働による支援体制の充実のために学習会を年間2回開催しました。

豊岡市と豊岡市社協が計画を一体的に推進するために、健康福祉部と3カ月に1回情報交換を実施し、地域生活課題や住民主体の実践活動の情報共有を行いました。

第3次基盤強化計画（令和6年度～令和8年度）の進捗状況は次のとおりです。

安定的な組織運営のための財源確保は、地域福祉課職員に対する人件費補助の増額に向けて豊岡市に要望書を提出しましたが、補助金の増額は困難な見通しと回答をいただきました。一方で自主財源の賛助会費の拡充に向けて新規事業所・団体等への働きかけを強化した結果、新規加入者が増加しました。

人事考課制度のあり方は、現行の制度を根本的に見直しするため、課長、課長補佐を中心に検討を進め、中間報告をもとに職員との意見交換を実施した上で、新たな人事管理制度（評価、賃金、育成）の構築を検討しました。令和7年度は、トライアル期間として新たな制度を丁寧に職員へ説明し、本格実施に向けて取り組んでいきます。

令和6年度の決算額は、目標を大きく下回り、早急に中間見直しが必要です。

介護サービスの健全化に向けて小規模多機能型居宅介護は、新規の利用者確保のため、地域包括支援センターやケアプランセンターとの個別ケースの情報共有によりニーズの把握を継続的に行った結果、新規利用者がこの1年間で急激に増加しました。

障害者相談支援事業所は、障害福祉サービスの利用計画の作成において、積極的に加算を取得することにより、大幅な増収を図ることができました。

福祉人材の確保が非常に困難な状況のなか、法人全体の安定的な人員配置、継続的な運営を行うため、令和6年度をもって豊岡圏域の地域包括支援センターを市へ返還しました。返還後の職員は、不足している事業所に配置転換を行いました。

人材定着・育成は、新任職員の定期的なフィードバック面接の実施により、不安や悩み事を早期に把握することで指導育成に活かすことができました。また、在宅福祉課の各事業所では、定期的に相談日を創設することで、コミュニケーションの機会の増加や、声のかけ方と聞き方に工夫が必要であることに気づくことができました。

災害時の連携・協力体制強化において、能登半島地震の支援として七尾市災害ボランティアセンターにボランティアワゴンを運行、ボランティア8名が参加しました。また、災害支援の職員派遣は、9名の職員が福祉施設や災害ボランティアセンターの応援業務を行いました。

1. 組織運営体制の強化

豊岡市地域福祉計画の2つの基本目標「住民の主体的な地域づくり」「総合的・包括的な相談支援体制づくり」の達成に向けて、地域支援担当職員、相談支援担当職員、介護サービス事業所職員、事務職員、全ての職員が連携し、地域支援と個別支援を一体的に推進する組織運営体制の強化に取り組みました。

(1) 住民ニーズ、地域課題の解決に向けた組織内連携の強化

① 地域福祉推進のための組織内協議の場の強化・連携

全ての職員が連携し地域福祉を推進するため、旧市町圏域ごとに圏域ミーティング（組織内協議の場）を開催しました。各部署の事業活動の進捗状況や情報の共有、圏域内の社会資源の整理、事例検討等を通じて、地域支援と個別支援の一体的な推進に向けて取り組みました。

また、地域福祉計画の推進を図る圏域行動計画コアメンバー会議を旧市町圏域ごとに開催しました。

基本目標	取り組みに対する評価
地域づくり 住民の主体的な	<ul style="list-style-type: none"> ○中竹野地区コミュニティとコープこうべと社協の3者が協働し、買い物送迎を行い、地域での見守りを推進する「地域買いもん行こカー」をモデル実施。その効果が見られたことから本格実施 ○コミュニティだけの支え合う福祉と防災部会の“西町版お助け隊「ちょっときて～な」”をモデル実施 ○民生委員、民生協力委員、福祉委員等との合同研修会の実施 ○行政区で福祉委員会を立ち上げ、買い物困難者の買い物ツアーを試験的に実施 ○移動販売車の販売場所の拡大のための調整 ○ひとり暮らし高齢者等の買い物に関するアンケート調査の実施し、民生委員等と情報共有 ○コミュニティたかはし「たかねっと」は、2年間の防災勉強会を経て、3年目は避難所運営ゲームHUGを実施し、今後に向けて具体的な気付きにつながった
総合的・包括的な相談支援体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職が利用者宅等を訪問する際の駐車場の課題について、介護サービス事業所（11事業所）で意見交換会の開催 ○地域生活に不安を感じている方の「地域のサロンに行きおしゃべりがしたい」というニーズを、自立支援型ケア会議で検討し、サロンに参加するように支援することで、孤立の不安が軽減され、地域の見守りの意識が高まった

(2) 目標管理による確実な組織運営、事業計画・予算目標の実行

基盤強化計画に位置づけた取り組みを着実に実行していくために、課長補佐以上の管理職を対象とした目標管理制度に基づいて進捗管理に取り組みました。

課	項目	進捗状況
企画総	人材定着・育成	<ul style="list-style-type: none"> ○新任職員の定期的なフィードバック面接(入職1カ月後、3ヶ月後、6ヶ月後)、フォローアップ研修の実施 ○入職2年目の職員を対象に役割認識交流研修の実施

務 課	業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ○費用弁償の支払い通知書は廃止し、会議次第等に支払日を記載することに変更 ○時間外勤務命令簿は、記載誤りの多い事例を全所属長に通知することで、以前より記載ミスが減少
地 域 福 祉 課	学習会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○9月20日(金)、25日(水)に開催、57人が参加 ○テーマは、「社会福祉協議会の役割と連携」、グループワークで各部署の役割の共通認識を図る ○振り返りでは、昨年度よりブラッシュアップした内容となり、役割を認識する機会となった。「役割分担の前に、役割を認識することの重要性に気付けた」という意見があり、目標を達成できた
在 宅 福 祉 課	介護保険事業の利用者の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○2月19日(水)、21日(金)に開催、55人が参加 ○前回の事例をもとに模擬ケース会議実施。支援方法を共有する中で、各部署の役割の相互理解を図った ○アンケート結果から、社協の強みである「連携」の理解を深めることができた。若手職員にとっては、事例が難しく、我がごととして捉えるにくいところがあった
		<ul style="list-style-type: none"> ○利用者数目標達成率 <li style="padding-left: 20px;">ケアプランセンター 94% <li style="padding-left: 20px;">ヘルパーステーション 86% <li style="padding-left: 20px;">デイサービスセンター 98% <li style="padding-left: 20px;">訪問入浴事業 84% <li style="padding-left: 20px;">小規模多機能型居宅介護事業 118%

2. 財政基盤・組織経営の強化

豊岡市社協が、地域福祉活動を安定的・持続的に推進するためには、財政基盤の強化と組織経営の健全化に向けて計画的に取り組む必要があります。

(1) 人件費補助の増額に向けた市と継続的な協議

「令和7年度豊岡市の社会福祉政策への提言・要望書」を令和6年8月に豊岡市に提出しました。そのなかで、地域福祉課職員の人件費補助率については、補助率80%を100%に増額していただくように強く要望しました。

豊岡市から令和6年11月に、補助金の増額は困難な見通しであると回答がありました。なお、市としては、引き続き、経営改善に向けて運営体制や事業等全般について関りを深めていくと添えられていました。

(2) 委託事業の間接経費を委託金に追加

豊岡市からの委託事業である障害者相談支援事業所、総合相談・生活支援センターは、直接実務にあたる職員の人件費は委託金の対象になっているが、間接経費（給与・会計業務の人件費等）は対象外となっています。そのため、委託事業は、実質赤字の状態です。事業運営せざるを得ない状況であります。

間接経費を委託金の対象経費に追加するように、「令和7年度豊岡市の社会福祉政策への提言・要望書」で要望しました。

豊岡市から、間接経費については委託料の精算のあり方を見直す中で、委託料に含めることを検討すると回答がありました。

(3) 介護サービス事業の健全経営に向けた強化・充実

令和6年度の介護報酬の改正率は、通所介護（通常規模）は0.49%増、訪問入浴は0.47%増、居宅介護支援は0.9%増、小規模多機能型居宅介護は0.34%増となったが、訪問介護は2.24%減となりました。介護職員等処遇改善加算は、制度が一本化され、新加算Ⅱを取得することで2.1%増加しました。

介護報酬が減額した訪問介護は、非常勤ヘルパーの高齢化による退職、稼働時間数の減少により、サービス提供が前年度より大幅に減少しました。

人材確保に向けて、介護の仕事の魅力を伝えるために、職場環境の改善の取り組み、福利厚生の紹介、職員の声やライフスタイル等を、SNSを活用して随時発信しました。

小規模多機能型居宅介護は、平成30年度の開設から赤字経営が続いており、利用者確保に向けて、日高地域包括支援センターや日高ケアプランセンターとの個別ケースの情報共有によりニーズの把握を継続的に行った結果、1年間で利用者が急激に増加しました。

3. 包括的支援体制整備・地域福祉ネットワークづくりの強化・充実

地域福祉計画の基本目標①住民の主体的な地域づくりを基に、行政区・地区圏域における支え合いの地域づくりを、住民や関係機関・団体とともに推進しました。また、地域課題の解決に向け、関係機関や企業、団体等との地域福祉ネットワークの構築に取り組みました。

基本目標②総合的・包括的な相談支援体制づくりを基に、多様化・複雑化する住民のさまざまな困りごとを受け止め、解決に向け市や関係機関、地域と連携・協働する包括的な支援体制の構築に取り組みました。

【地域課題の解決に向けた具体的な活動】

把握した課題	主な取り組み内容
買い物支援困難者の課題	・買い物支援ネットワーク会議 ・買い物課題に関するアンケート実施 ・見守り個配サービス事業の取り組み拡大 ・福祉車両の活用(サロン送迎、買い物支援等) ・買い物支援団体等支援
移動困難者の課題	
認知症の方の生活課題	・認知症カフェ支援 ・地域における福祉相談窓口(地域コミュニティにおける身近な福祉相談窓口) ・地域福祉連絡会 ・サロン等、地域の居場所の推進 ・豊岡市社会福祉法人連絡協議会(ほっとかへんネットとよおか)
見守り・声かけ等の課題	
高齢者等のつながり・健康課題	
地域活動者の担い手不足	・企業・団体等の地域貢献活動把握 ・サークル活動等の把握 ・地域福祉研修会
民生委員等の担い手負担増	・地域福祉連絡会
障がい者等、社会参加の機会	・見守り個配サービス事業 ・こども食堂支援
災害時要援護者等の課題	・防災研修等 ・災害時要援護者の支援検討

(1) 多様なネットワークによる住民ニーズ・地域課題把握、社会資源開発の検討

地域福祉推進において、4つのエリア階層(行政区圏域、地区圏域、旧市町圏域、市圏域)で活動を展開しました。行政区及び地区圏域においては、集いの場、話し合いの場を地域住民との協働により進め、支え合いの基盤の再構築を重点的に取り組みました。

① 行政区及び地区における支え合いの基盤づくりの推進

支え合いの地域づくりに向けて、住民同士の交流を広げるふれあいいいききサロン等の集いの場づくり、地域の生活課題を共有し、解決に向けた話し合いや取り組みを行う福祉委員会や協議体等の話し合いの場づくりを住民との協働により推進しました。住民との協働の過程において、地域が主体性を発揮して継続的に取り組めるよう、コミュニティワーカーと生活支援コーディネーターが役割分担を行い、連携した地域支援を展開しました。

【ふれあいいいきサロン助成件数】

(単位:件)

令和6年度	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
行政区(サロン数)	97	17	27	57	40	31	267
地域コミュニティ組織	9	1	3	3	6	3	25

※助成金額:行政区 1年目…5万円 2年目以降…2万円

地域コミュニティ組織 一律4万円

【支え合いの地域づくり活動助成件数】

(単位:件)

	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
令和5年度	109	11	21	38	30	16	225
令和6年度	111	12	22	41	32	20	238

※助成金額:行政区 上限2万円

【協議体(地域サポート会議)の設置状況】(市委託事業)

(単位:地区)

令和6年度	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
地区	10	1	3	6	6	3	29
設置	8	1	3	4	6	4	26

生活支援コーディネーターが地域コミュニティ組織の福祉部等へ参画し、『協議体(地域サポート会議)』を通じた地域福祉推進に取り組みました。協議体等において、地域の生活課題の整理、住民主体による解決への取り組みの検討、地域人材の育成の取り組み等の支援を継続して行い、地区圏域における住民、事業所等のネットワークづくりや地域の支え合いの基盤づくりを進めました。

【具体的な取組】

- ・生活支援ボランティアの支援・検討
- ・移動交通・買い物支援の検討(福祉車両の活用、企業・団体等の移動販売と地域活動の調整、買い物ツアー等)
- ・福祉連絡会等の実施による福祉人材の拡充
- ・地域福祉研修会の実施
- ・防災活動の支援(防災研修の実施等)

② 新たな外出支援の推進

住民主体による外出課題の解決に向けた仕組みづくりをめざし、本会の役割を①地域住民の課題解決の取り組みのサポート・バックアップ、②住民主体の活動を支える社会資源の開発(企業・団体・行政等との連携)として取り組みを進めました。

具体的な取り組みとして、地域の外出課題の共有、課題解決に向けた意見交換を進める中で、福祉車両を活用した地域行事への送迎や買い物支援を住民が主体的に実施できるようにサポートを行いました。

【福祉車両を活用した住民主体の送迎支援の実績】

項目	令和5年度	令和6年度
地域コミュニティ組織	44件	57件
行政区	14件	17件

【企業との連携】

生活支援コーディネーターは、企業や団体との地域福祉ネットワークの構築において、一般社団法人ちいきのて、一般社団法人ケアと暮らしの編集社等の中間支援組織や生活協同組合コープこうべ、株式会社さとう、株式会社ガンピー、株式会社フジ、たじま農業協同組合等の関係団体・企業、市との連携のもと、地域課題（買い物・移動交通等）の解決の取り組みに向けたコーディネート、社会資源開発において中心的な役割を果たしました。

【具体的な取組】

- ・買い物支援ネットワーク会議による買い物支援の検討（買い物支援マップ、相談先一覧）
- ・各企業との買い物支援等の意見交換の構築（生活協同組合コープこうべ、株式会社ガンピー、株式会社さとう、ローソン、たじま農業協同組合、株式会社フジ、佐川急便豊岡営業所、ドコモショップ豊岡店）
- ・新たな買い物支援の構築（ローソン移動販売の支援、地域買いもん行こカー、地域おこし協力隊）
- ・見守り個配サービス事業の取組拡大
- ・プラットフォームづくりに向けた検討
- ・ドコモ出張スマホ教室

③ 豊岡市社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネットとよおか）への参画

社会福祉法人の専門性を活かした連携・協働を通じて地域福祉推進に寄与することをめざす「社会福祉法人連絡協議会」（市内全 23 法人 26 事業所の参画）の事務局を担いました。

福祉人材の裾野拡大を目的とした取組みとして、小学校 4 年生から 6 年生の児童を対象に夏休み期間中に「家族で Go ～！福祉スタンプラリー」を実施しました。延べ 566 人（保護者等家族含む。）の参加があり、会員法人の各施設を訪れ、職員が出題するクイズに答えたり、施設利用者と交流したりすることで、福祉に関心を持つきっかけづくりとなりました。

また、参加者にプレゼントした菓子のうち、予備として準備していた菓子を市内 7 カ所の子ども食堂へ届け、子どもたちへ配っていただいた。

災害派遣福祉チーム「兵庫 DWA T」について兵庫県、兵庫県社協の担当者からの説明を受け、被災地での専門職の支援の必要性を協議し、次年度に向けて兵庫 DWA T への登録を検討しました。

④ 災害時の連携・協力体制の強化

令和 6 年度災害ボランティアセンター合同研修会は、9 月 1 日（日）に開催予定であったが、台風接近により中止しました。

【青年 3 団体との「災害時における相互協力に関する協定」】

豊岡青年会議所、豊岡商工会議所青年部、豊岡市商工会青年部、豊岡市、本会との 5

者による、災害時の連携・協力体制の強化を図りました。

【ライオンズクラブとの「災害時におけるボランティア支援に関する協定」】

豊岡ライオンズクラブ、出石ライオンズクラブ、豊岡亀城ライオンズクラブが、災害時の連携・協力体制の強化を図りました。

⑤ ボランティア・市民活動、福祉学習の推進

ボランティア活動を通じて、住民や地域をエンパワーメント（※）する支援を行い、支え合いの地域づくりを推進するためボランティア・市民活動センターを運営しました。ボランティア活動を希望する人と、ボランティアの力を必要とする人とをつなぐ活動のコーディネート、個人ボランティアやグループの活動環境整備等の支援を行いました。また、障がいや高齢者等の理解を図り、地域で支え合う大切さ等を学ぶ福祉学習を小中高等学生に向け、当事者ボランティア、地域住民と連携・協働して進めました。

※エンパワーメント…高齢者や障がい者等の社会的に不利な立場にいる人の、長所や強さなどのプラスな面に着目して様々な方向で援助すること。

【ボランティア登録数】

(単位:人)

	年度	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
グループ数	R5	42	10	8	14	19	7	100
	R6	41	7	9	15	14	8	94
加入者数	R5	700	102	177	261	261	242	1,743
	R6	678	93	221	265	222	252	1,731
個人登録者	R5	319	23	9	5	11	72	439
	R6	327	11	7	5	11	79	440

【コーディネート件数】

(単位:件)

	年度	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
ボランティア活動の相談・問い合わせ	R5	366	29	41	126	63	86	711
	R6	298	43	42	49	123	133	688
コーディネート件数	R5	147	23	286	29	6	303	794
	R6	157	31	360	22	26	223	819

【障がい者（児）スポーツ・レクリエーション教室等開催事業】（市委託事業）

（障害者（児）の集える場づくり）

地域	開催日	場所	参加者数
豊岡	5月19日	五荘地区コミュニティセンター	24人
	6月16日	豊岡健康福祉センター	13人
	7月28日	五荘地区コミュニティセンター	18人
	9月8日	豊岡健康福祉センター	13人
	11月24日	五荘地区コミュニティセンター	20人

	1月19日	豊岡健康福祉センター	18人
	2月16日	五荘地区コミュニティセンター	21人
	3月16日	豊岡健康福祉センター	25人
城崎	7月13日	城崎健康福祉センター	37人
	9月14日	城崎健康福祉センター	54人
	2月21日	城崎健康福祉センター	31人
日高	8月3日	日高健康福祉センター	67人
	10月5日	日高健康福祉センター	46人
	3月8日	日高健康福祉センター	68人
出石	6月22日	出石健康福祉センター	44人
	8月3日	出石健康福祉センター	52人
	10月26日	出石健康福祉センター	48人
	3月22日	出石健康福祉センター	44人
但東	6月29日	但東健康福祉センター	28人
	9月14日	但東健康福祉センター	26人
	11月9日	但東健康福祉センター	24人
	12月14日	但東健康福祉センター	29人
	3月22日	但東健康福祉センター	14人

(障害者(児)クリスマス会)

地域	開催日	場所	参加者数
豊岡	12月14日	じばさんたじま	89人
城崎	12月14日	城崎健康福祉センター	45人
竹野	12月7日	竹野健康福祉センター	45人
日高	12月7日	日高健康福祉センター	47人
出石	12月7日	出石健康福祉センター	56人
但東	12月14日	但東健康福祉センター	29人

(なかよしゲーム・スポーツ大会)

地域	開催日	場所	参加者数
全域	3月8日	豊岡市立総合体育館	69人

【児童・生徒のボランティア活動推進事業助成件数】

(単位:件)

	令和5年度	令和6年度
小学校	23	22
中学校	9	9
高等学校	7	7
合計	39	38

【福祉学習支援内容】

地域	学校名	開催日	参加者数	内容
豊岡	豊岡小学校	10月1日	58人	アイマスク体験 視覚障がい者家族講話

		10月10日	58人	車いす生活者講話
		10月11日	58人	車いす体験
		11月25日	58人	振り返り学習
	八条小学校	10月8日	62人	アイマスク体験 視覚障がい者家族講話
		10月21日	61人	車いす体験 車いす生活者講話
		10月31日	61人	聴覚障がいの理解
	三江小学校	11月6日	16人	車いす体験 車いす生活者講話
		11月13日	16人	点字体験 点字の理解
	田鶴野小学校	6月19日	23人	高齢者疑似体験 車椅子体験 アイマスク体験
		6月27日	23人	視覚障がい者家族講話 アイマスク体験
		7月9日	23人	認知症サポーター養成講座
	新田小学校	6月6日	33人	認知症サポーター養成講座
		6月21日	33人	高齢者の理解
		5月15日	33人	視覚障がい者家族講話 アイマスク体験
	中筋小学校	10月3日	10人	認知症サポーター養成講座
		11月8日	10人	車いす体験 車いす生活者講話
		11月22日	10人	アイマスク体験 視覚障がい者家族講話
	神美小学校	9月13日	24人	視覚障がい者家族講話 アイマスク体験
		10月4日	24人	車いす体験 車いす生活者講話
		10月10日	24人	高齢者疑似体験 高齢者の理解
		11月7日	24人	振り返り学習
	豊岡北中学校	2月4日	160人	アイマスク体験 視覚障がい者家族講話
		2月10日	190人	車いす体験
	豊岡南中学校	11月29日	190人	認知症サポーター養成講座
	クラーク高校	4月24日	50人	認知症サポーター養成講座
	豊岡総合高校	10月24日	27人	視覚障がい者家族講話
		11月7日	27人	点字体験 点字の理解
		12月12日	27人	認知症サポーター養成講座
	豊岡高校定時	11月29日	28人	障害者の理解
		12月13日	28人	福祉施設訪問
城崎	城崎小学校	6月27日	24人	車いす体験 車いす生活者講話
	港小学校	6月28日	24人	アイマスク体験 視覚障がい者家族講話
		12月17日	33人	認知症サポーター養成講座
竹野	竹野小学校	5月29日	30人	導入・認知症サポーター養成講座
		5月31日	30人	アイマスク体験
		6月7日	30人	高齢者疑似体験
		6月19日	30人	車いす体験(当事者の話)
		6月20日	30人	体験学習を終えて振り返り
日高	三方小学校	6月12日	18人	視覚障がい者の生活(当事者のお話)・アイマスク体験
		6月21日	18人	点字学習(貸し出しのみ)
		10月22日	18人	車いす体験
		11月15日	18人	認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験
	八代小学校	11月20日	16人	ふくし、高齢者、デイサービスセンターについて
		11月22日	16人	福祉車両・車いす体験、デイサービス見学、利用者との交流

	日高小学校	1月28日	76人	認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験
出石	弘道小学校	5月29日	29人	車いす体験、アイマスク体験
		6月10日	29人	点字体験
		10月8日	29人	高齢者疑似体験
	福住小学校	7月17日	9人	福祉について、出石の活動紹介
		10月2日	10人	車いす体験、アイマスク体験
		10月10日	10人	福住コミュニティ交流
	小坂小学校	7月1日	11人	車いす体験、アイマスク体験
		10月7日	12人	手話体験
	小野小学校	9月9日	10人	福祉について
		11月20日	9人	視覚障害者の生活について(当事者の話)、アイマスク体験
		11月25日	10人	車いす体験
	出石中学校	10月11日	78人	高齢者疑似体験、認知症について
	但東	資母小学校	5月7日	9人
5月23日			9人	車いす体験
6月14日			9人	車いすの生活について当事者の話
6月22日			7人	1学期振り返り、五感、まとめ
9月27日			7人	コミュニケーション、パラリンピックについて
10月4日			9人	アイマスク体験、視覚障害者の生活
10月18日			9人	点字体験、視覚障害者の生活
10月22日			9人	点字手紙
11月5日			8人	高齢者疑似体験
11月19日			9人	聴覚障害者の生活手話
12月3日			9人	2学期の振り返り・まとめ
1月14日			9人	資母地区の福祉に関するワークショップ①
1月22日			8人	資母地区の福祉に関するワークショップ②
2月3日			9人	資母地区の福祉に関する取組の地域住民への発表
3月3日			9人	資母地区の福祉に関する取組の実践
合橋小学校		5月24日	5人	福祉について、身の回りの福祉、車いす基本操作
		6月7日	5人	車いす体験
		6月14日	5人	車いすの生活について当事者の話
		6月28日	5人	高齢者・認知症について、高齢者疑似体験
		7月2日	5人	1学期振り返り、まとめ
		9月27日	5人	五感、コミュニケーション
		10月4日	5人	アイマスク体験、視覚障害者の生活
		10月17日	5人	点字体験、視覚障害者の生活
		10月25日	5人	手話手紙
		11月22日	5人	点字体験
		11月28日	5人	2学期のまとめ・振り返り
1月16日	5人	合橋・高橋地区福祉に関するワークショップ①		
1月24日	5人	合橋・高橋地区福祉に関するワークショップ②		
3月13日	5人	合橋・高橋地区福祉に関する取組の実践		

(2) 福祉委員活動の強化

福祉委員が区長、民生委員、民生・児童協力委員等と連携した見守り・支え合い活動をすすめる、話し合いの場（福祉委員会・見守り会議等）に参加し役割を発揮できるよう、コミュニティワーカーが働きかけと活動のバックアップを行いました。

【福祉委員委嘱数】

(単位:人)

豊岡地域	城崎地域	竹野地域	日高地域	出石地域	但東地域	合計
151	31	41	70	51	51	395

【福祉委員研修会等の開催状況】

地域	開催日	参加者数	内容
豊岡	4月14日	15人	九日市下町区福祉委員会 地域の現状の情報交換、見守り活動、ふれあいいきいきサロン他
	4月20日	20人	コミュニティなかすじまごころ部・福祉会議 研修「中筋地区の福祉活動の推進に向けて」、情報交換会
	4月20日	19人	下陰区福祉委員会 一人暮らし高齢者訪問、ふれあいいきいきサロン、他
	4月23日	11人	気比・田結合同福祉協議会(※城崎にも記載) 要援護者の近況と支援の対応の意見交換
	5月15日	11人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 引野区:支え合いマップを用いて意見・情報交換会
	5月24日	13人	百合地区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換、災害時要援護者の協議
	5月27日	200人	豊岡民生委員児童委員、民生・協力委員、福祉委員合同研修会 ・説明:「民生委員児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員の役割と豊岡地域の現状について」 ・パネルディスカッション:「地域で進める見守り活動」 ・まとめ:「地域で進める見守り活動の先にあるもの」 兵庫県社会福祉協議会 地域福祉部 永坂美晴氏
	5月28日	13人	九日市上町区福祉委員会 災害時要援護者、敬老会、八条コミュニティの緊急連絡カードの協議
	5月31日	21人	九日市上町区福祉部会 福祉活動、ふれあいいきいきサロン等の目線合わせ他
	6月1日	9人	コミュニティなかすじまごころ部日常生活見守り(助け合い)マップ 市谷区:支え合いマップを用いて意見・情報交換会
	6月1日	9人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 八社宮区:支え合いマップを用いて意見・情報交換会
	6月4日	10人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 沖加陽区:支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月13日	38人	コミュニティたづるの 田鶴野地区福祉連絡会	

		研修「田鶴野地区の福祉活動の推進に向けて」、意見・情報交換会
6月16日	6人	香住地区福祉委員会 情報共有、活動の確認他
6月14日	9人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 下加陽区: 支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月15日	12人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 下加陽区: 支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月17日	5人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 中郷区: 支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月19日	25人	瀬戸区福祉委員会(※城崎にも記載) 情報提供、支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月20日	11人	桜木区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換、ふれあいいきいきサロンの現状の共有
6月22日	11人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 土淵区: 支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月25日	12人	気比・田結合同福祉協議会(※城崎にも記載) 一人暮らし高齢者の見守り強化、災害時要援護者について
6月25日	9人	本庄境区・中庄境区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月27日	80人	コミュニティ五荘 福祉部 福祉研修会 研修:「安心で優しい地域づくり」、意見・情報交換会
6月29日	9人	コミュニティなかすじまごころ部 日常生活見守り(助け合い)マップ 清冷寺区: 支え合いマップを用いて意見・情報交換会
6月29日	60人	八条コミュニティ 八条地区福祉連絡会 研修「八条地区の福祉活動の推進に向けて」、意見・情報交換
7月1日	13人	大開西区福祉委員会 支え合いマップを用いた意見・情報交換
7月3日	14人	高屋区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換
7月3日	9人	旭区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換
7月4日	40人	奈佐地区コミュニティ なぎさの会 奈佐地区福祉連絡会 研修「奈佐地区の福祉活動の推進に向けて」、意見・情報交換
7月6日	40人	法花寺区出前講座 研修「地域福祉について」、一人暮らし高齢者の状況他
7月9日	7人	小島区福祉委員会(※城崎にも記載) 支え合いマップを用いて意見・情報交換、1月1日の災害時について情報共有
7月13日	16人	妙楽寺区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換
7月16日	14人	中陰区福祉委員会 ふれあい食堂についての協議他

7月18日	8人	本庄境区・中庄境区福祉委員会 支え合いマップの修正他
7月19日	40人	コミュニティ新田 ふくし部会 研修会 研修「支え合いマップづくりの実践講座と体験」
7月27日	60人	とよおかコミュニティ31 安心安全づくり部 とよおかカタツムリの会 研修「とよおかカタツムリの会、高齢者と防災について」、座談会
8月6日	10人	気比・田結合同福祉協議会(※城崎にも記載) 支え合いマップを用いて災害時要援護者の避難対応について協議
9月8日	12人	九日市中町区福祉委員会 避難行動要援護者と援護手順について協議 八条コミュニティ 緊急連絡カードについて
9月25日	6人	梶原区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換
9月25日	30人	日撫区出前講座 研修「地域福祉とは」
9月28日	9人	九日市上町区見守り会議 見守り活動についての協議、緊急医療情報キットについて共有
10月6日	32人	神美コミュニティ福祉部サロン活動世話役交流会 意見・情報交換
10月22日	11人	気比・田結合同福祉協議会 民生委員・協力委員・福祉委員活動と見守りについての協議
10月23日	14人	下鶴井区福祉委員会 出前講座「地域福祉と見守りについて - 福祉委員会の活用の仕方 - 」
10月25日	11人	木内区福祉委員会 意見・情報交換、支え合いマップの説明
10月31日	12人	とよおかコミュニティ31 安心安全づくり部会 とよおかカタツムリの会の内容、日程など協議
11月6日	40人	コミュニティ新田 第3回ふくし部会 意見交換会 研修会『各地区においての支え合いマップづくりとは』
11月8日	11人	駅前区地域福祉部会 見守り活動についての協議
11月14日	33人	田鶴野地区福祉連絡会 講話「田鶴野地区の福祉活動の推進に向けて」、意見交換
11月15日	12人	宮井区出前講座 「地域福祉とは」 ～安心して暮らせる地域をめざして～
11月19日	25人	瀬戸区福祉委員会 防災と福祉に関する講義と情報交換
11月24日	35人	神美コミュニティ福祉部 支え合い地域づくり活動 活動についての意見・情報交換
11月22日	8人	滋茂区福祉部会 見守り活動、災害時要援護者の対応についての協議

	11月26日	60人	下鶴井区常会 研修「認知症の方との関わり方について」
	1月18日	10人	河谷区福祉委員会 支え合いマップについての講座と体験
	1月19日	10人	九日市上町福祉委員会 福祉活動についての協議、情報・意見交換
	1月20日	15人	九日市下町福祉委員会 見守り活動についての協議、情報・意見交換
	1月25日	40人	コミュニティなかすじサロン交流会 玄さん元気教室体験、情報・意見交換
	2月14日	13人	神美コミュニティ福祉部全体部会 福祉部事業の取り組みの成果と課題についての意見交換 来年度事業について
	2月12日	60人	八条地区福祉連絡会 地域の福祉課題についての意見・情報交換
	2月23日	30人	梶原区サロン（出前講座） 認知症予防・サロンについて
	3月1日	30人	第2回とよおかカタツムリの会 研修「地域包括支援センターの役割」
	3月7日	7人	梶原区福祉委員会 見守り活動についての協議、情報・意見交換
	3月12日	50人	三江コミュニティ福祉部会 講演「三江地区の福祉活動の推進に向けて」
城崎	4月23日	11人	気比・田結合同福祉協議会 要援護者の近況と支援の対応の意見交換
	6月9日	9人	結区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議
	6月17日	8人	来日区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者・対象者の状況確認
	6月18日	17人	瀬戸区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議
	6月25日	12人	気比・田結合同福祉協議会 一人暮らし公営者の美馬餅強化、災害時要援護者について
	7月2日	63人	民生委員児童委員・民生児童協力委員・福祉委員合同研修会 研修テーマ「災害を通じて平常時から「見守り」や「つながり」の大切さを考える
	7月9日	7人	小島区福祉委員会 支え合いマップを用いて意見・情報交換、1月1日の災害時について情報共有
	7月27日	7人	戸島区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議
	8月6日	10人	気比・田結合同福祉協議会 支え合いマップを用いて災害時要援護者の避難対応について協議

	9月25日	9人	来日区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者・対象者の状況確認と情報の更新
	10月23日	8人	宮本区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新
	10月24日	6人	上山区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新 買い物の状況について確認
	10月30日	5人	上山住宅区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新 買い物の状況について確認
	10月30日	6人	ひのそ区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新
	11月7日	7人	二見区福祉委員会 支え合いマップを用いた地域の見守状況の確認と情報共有
	12月5日	11人	桃島区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新 買い物の状況について確認
	12月19日	9人	来日区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新
	2月27日	9人	今津区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新
	3月21日	9人	来日区福祉委員会 支え合いマップ等を用いた要支援者対象者の状況確認と情報の更新
竹野	5月23日	25人	西町ミーティング 支え合いマップを用いた、地域の課題・ニーズ把握 (民生委員、民生協力委員、福祉委員、区長他活動者、社協、地域包括)
	5月27日	11人	椒地区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議 (民生委員、民生協力委員、福祉委員、社協、地域包括)
	6月26日	89人	民生委員児童委員・民生児童協力委員・福祉委員合同研修会 研修テーマ「災害を通じて平常時から「見守り」や「つながり」の大切さを考える
	7月24日	60人	コミュニティたけの「みんなでつながる竹野情報共有会」 今年度から福祉委員も情報共有会に参加し、地域課題の解決

			に向けた話し合いを行った。
	9月22日	9人	御又区・河内区・門谷区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議、災害の対応について検討（民生委員、民生協力委員、社協、地域包括、竹野南デイ）
	10月23日	10人	切濱区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議 （民生委員、民生協力委員、福祉委員、地域活動者、社協、地域包括、竹野デイ）
	10月25日	5人	第1回地区福祉委員代表者会 竹野南・中竹野・竹野地区の福祉委員代表に集ってもらい、福祉委員活動の活性化に向けて協議。福祉委員だよりを福祉委員向けに発行することとなる。
	11月11日	10人	椒地区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議 （民生委員、民生協力委員、福祉委員、社協、地域包括） ⇒椒地区緊急連絡カードの作成につながる
	11月13日	10人	駅前区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議 （民生委員、民生協力委員、福祉委員、社協、地域包括、竹野デイ、豊岡北ケアプラン）
	2月18日	4人	東町区福祉委員会 支え合いマップを用いた情報共有・協議 （区長、民生委員、社協、地域包括）
	3月10日	6人	第2回地区福祉委員代表者会 竹野南・中竹野・竹野地区の福祉委員代表に集ってもらい、福祉委員活動の活性化に向けて協議。福祉委員だより2号の発行に向けた協議とを福祉委員活動記録について協議。
日高	4月22日	16人	江原区「地域の支え合い」を考える集い テーマ これからの見守り活動について 支え合いマップの見直し ふれあいサロンなどに参加を促す対策
	6月21日	49人	第1回日高地域福祉委員研修会（日高町全域対象） 「福祉ってなに？」福祉委員活動について ①見守り・気づき ②知らせる・つなぐ グループワーク：意見交換 日高地域包括支援センターから情報提供
	6月30日	10人	上石区福祉委員会 【上石区の地域の状況について】 【今後取り組んでみたいことについて】 ◎買物課題に関する取り組み
	7月27日	11人	太田区支え合いマップ 地図を見ながら地域の状況について共有

	9月8日	11人	上石区福祉委員会 【上石区の地域の状況について】 【今後取り組んでみたいことについて】 ◎買物課題に関する取り組み 参考情報（活動にかかる費用や助成金等について） ○その他 情報提供・意見交換
	9月20日	38人	コミュニティ国府合同研修会(福祉・防災・赤十字奉仕団) ・防災の基礎知識・災害のメカニズムの基礎知識 ・地図を用いて「地震」を想定した場合の危険個所の共有 ・支え合いマップの作成
	10月31日	34人	福祉委員、民生委員、協力委員合同研修会（国府・八代地区） 「地域における福祉課題の共有と支え合い体制づくり」 グループワーク“できること”を出し合う。 意見交換・全体共有（民生委員エリアごと）
	11月14日	50人	福祉委員、民生委員、協力委員合同研修会（日高地区） 「地域における福祉課題の共有と支え合い体制づくり」 グループワーク“できること”を出し合う。 意見交換・全体共有（民生委員エリアごと）
	11月27日	56人	福祉委員、民生委員、協力委員合同研修会 （三方・清滝・西気地区） 「地域における福祉課題の共有と支え合い体制づくり」 グループワーク“できること”を出し合う。 意見交換・全体共有（民生委員エリアごと）
	11月28日	19人	八代地区 福祉意見交換会 ① 福祉関係委員の役割や地域福祉活動についての情報提供 ② 八代地区での地域福祉活動や地域の状況について情報交換・意見交換
出石	6月3日	11人	鍛冶屋区福祉委員会 支え合いマップで、現状確認と情報共有
	6月20日	15人	寺町区福祉委員会 支え合いの地域づくりの現状について 出石・但東地域包括支援センターからのPR
	7月10日	33人	区長、民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会「弘道地区」 福祉委員の活動と役割について 出石・但東地域包括支援センターからのPR 連携について情報交換
	7月17日	41人	区長、民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会(福住・菅谷・寺坂地区) 福祉委員の活動と役割について 出石・但東地域包括支援センターからのPR 連携について情報交換
	7月24日	35人	区長、民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会(小坂・小野地区) 福祉委員の活動と役割について 出石・但東地域包括支援センターからのPR 連携について情報交換

	8月20日	9人	谷山区福祉委員会 支え合いマップで、現状確認と情報共有
	9月19日	12人	下谷区福祉委員会 支え合いマップで、現状確認と情報共有 出石・但東地域包括支援センターからのPR
	10月2日	9人	暮坂区福祉委員会 支え合いマップで、現状確認と情報共有 出石・但東地域包括支援センターからのPR
	11月22日	11人	宵田区福祉委員会 支え合いマップで、現状確認と情報共有 出石・但東地域包括支援センターからのPR 出石ヘルパーステーションPR
	11月26日	10人	川原区福祉懇談会 見守り時の気づきのポイント説明 出石・但東地域包括支援センターからのPR
	12月6日	15人	中村区支え合いマップづくり 支え合いマップで、現状確認と情報共有 出石・但東地域包括支援センターPR 出石・但東ケアプランセンターPR 出石ヘルパーステーションPR
	2月26日	14人	日野辺区福祉委員会 支え合いマップで、現状確認と情報共有 出石・但東地域包括支援センターからのPR
但東	4月16日	12人	第1回畑山区福祉委員 令和6年度の事業計画について、見守り活動の情報共有
	5月11日	15人	第1回唐川地域づくりの会 今年度の役員と活動について、見守り活動の情報共有
	5月14日	11人	第2回畑山区福祉委員会 今年度の暫定スケジュールについて、見守り活動の情報共有
	5月17日	34人	但東福祉委員研修会 福祉委員の役割、役員選出について
	6月2日	12人	赤花区福祉委員会 各区・見守りの情報共有、今年度の活動について
	6月4日	8人	如布区ささえあいの地域づくり会議 見守り活動の情報共有(ささえあいマップ)
	6月7日	8人	赤野区福祉委員会 年間予定について、見守り活動の情報共有(ささえあいマップ)
	6月16日	13人	第3回畑山区福祉委員会 フィールドワーク(危険箇所調査)、見守り活動の情報共有
	7月9日	9人	第4回畑山区福祉委員会 移動販売について、見守り活動の情報共有
	7月16日	53人	資母地区福祉連絡会 買物支援について、異変の早期発見と対応について意見交換 実践発表(区福祉委員会、連絡カード、救急医療情報キット)

7月20日	30人	唐川地域づくりの会・唐川区サロン 防災勉強会 避難、避難生活等について体験
8月4日	7人	第5回畑山区福祉委員会 消防訓練・世代間交流イベントの振り返り 見守り活動の情報共有
9月7日	11人	第3回唐川地域づくりの会 防災勉強会の振り返り、唐川区公民館への避難について 見守り活動についての情報共有
9月30日	7人	第1回太田区福祉委員会 福祉委員会について、見守り活動の情報共有
10月8日	10人	第7回畑山区福祉委員会 敬老のつどいについて、見守り活動の情報共有等
11月5日	9人	第8回畑山区福祉委員会 宝まつりについて、見守り活動の情報共有等
11月9日	11人	第4回唐川地域づくりの会 見守りについての情報共有(ささえあいマップ) 災害時要援護者登録・救急医療情報キットについて等
12月3日	8人	如布区支え合いの地域づくり会議 見守りについての情報共有(ささえあいマップ) 救急医療情報キットについて等
12月22日	42人	高橋地区福祉連絡会(たかねっと防災勉強会) 講義、避難所運営ゲーム(HUG)、グループワーク等
2月1日	11人	第5回唐川地域づくりの会 見守り活動についての情報共有、敬老訪問について等
2月7日	8人	赤野区福祉委員会 見守り活動についての情報共有(ささえあいマップ)
3月2日	8人	赤花校区福祉委員会 各区から見守り活動についての情報共有、交流事業について等

(3) 豊岡市地域福祉計画の推進

【推進委員会の開催状況】

会議名	開催日	内容
地域福祉計画後期推進委員会	3月26日	豊岡市地域福祉計画の取組状況について

(4) 総合的な相談支援事業の推進

総合相談センター（総合相談・生活支援センター、障害者相談支援事業所、各地域包括支援センター）を中心に、高齢者、障がい者、生活困窮、制度の狭間にある住民や複合的な課題のある世帯等への支援に向けて、地域住民、関係機関・団体等と連携・協働し取り組みました。

① 総合相談・生活支援センター業務（市委託事業）

今年度は、社協・市の相談業務等に携わっている関係各課が集まった総合相談支援チーム会議にて、『市と社協の連携の強化』をテーマに各機関・部署の業務内容や役割について相互理解を深めました。

【新規相談受付件数】 (単位:件)

令和5年度	令和6年度
121	122

【自立支援プラン作成件数】 (単位:件)

令和5年度	令和6年度
34	25

【相談件数】 (重複あり)

(単位:件)

	病気障害	住まい	収入生活費	家賃ローン支払	税金公共料金支払	債務	仕事探し就職	仕事上の不安、トラブル
R5	54	25	96	39	38	25	37	9
R6	68	29	98	36	36	27	47	10
	地域との関係	家族関係人間関係	子育て介護	ひきこもり、不登校	DV虐待	食べるものが無い	その他	合計
R5	4	19	17	7	2	15	12	399
R6	9	33	18	11	4	22	10	458

② 地域包括支援センター業務 (市委託事業)

今年度は、豊岡市の介護予防スローガン「65歳からセルフケア、85歳の壁を越え、100歳未来へ」を目指して、これまでの「運動からだ元気塾」が人生100年時代に適応した取り組みに変わり、高齢者の相談窓口としてこの取り組みを進めました。

「身寄りなし検討部会」では、「身寄りのない人に対する支援・対応でケアマネジャーの範疇を超えて行ったこと」をテーマに市内のケアマネジャーを対象に、アンケート調査を実施。アンケートにおける実態結果から、権利擁護における新たな助成の創設やケアマネの業務内容(範囲)について医療機関への周知・働きかけ等、考えられる支援方策を市担当課に対して提案を行いました。

【相談件数】 (重複あり)

(単位:件)

事業所	年度	介護相談	総合事業	介護予防	介護給付	入退所・院	高齢者福祉	障がい者福祉	保健・医療	権利擁護	認知症に関する事	経済	その他	合計
豊岡	R5	3,110	1,841	2,895	269	468	6,768	157	2,197	1,006	579	346	495	20,131
	R6	2,540	746	1,970	261	633	3,206	51	1,616	656	416	339	560	12,994

城崎・竹野	R5	612	1,195	1,777	87	102	2,187	35	427	60	84	50	124	6,740
	R6	284	1,003	1,717	99	134	2,045	35	250	112	86	50	82	5,897
日高	R5	342	1,510	4,410	532	263	1,766	27	336	301	174	54	194	9,909
	R6	334	1,539	4,420	351	343	1,880	88	220	289	125	63	141	9,793
出石・但東	R5	198	1,526	2,333	146	260	2,145	29	131	142	76	32	35	7,053
	R6	63	1,281	2,287	132	176	2,487	13	69	159	51	14	26	6,758
合計	R5	4,262	6,072	11,415	1,034	1,093	12,866	248	3,091	1,509	913	482	848	43,833
	R6	3,221	4,569	10,394	843	1,286	9,618	187	2,155	1,216	678	466	809	35,442

【虐待対応件数】

(単位:件)

	年度	前年度からの継続	通報 (内虐待認定)	虐待件数	終結	対応継続
豊岡	R5	5	19(11)	16	9	7
	R6	7	21(13)	20	7	13
城崎・竹野	R5	1	5(1)	2	1	1
	R6	1	7(5)	6	6	0
日高	R5	1	13(4)	5	2	3
	R6	3	9(1)	4	2	2
出石・但東	R5	2	6(2)	4	2	2
	R6	3	6(2)	5	3	2
合計	R5	9	43(18)	27	14	13
	R6	13	43(21)	34	17	17

【ケアマネジャーへの支援回数】

(単位:回)

	年度	ケース 検討会議	同行訪問	個別相談 情報提供	サービス 担当者会議	合計
豊岡	R5	9	204	570	16	799
	R6	7	234	564	29	834
城崎・竹野	R5	4	72	275	19	370
	R6	12	93	308	8	421
日高	R5	12	62	277	18	369
	R6	20	60	258	17	355
出石・但東	R5	12	55	101	33	201
	R6	5	123	233	43	404
合計	R5	37	393	1,223	86	1,739
	R6	44	510	1,363	97	2,014

【ケアプラン作成件数】

(単位:件)

	豊岡	城崎・竹野	日高	出石・但東	合計
--	----	-------	----	-------	----

令和5年度	7,503	2,737	3,432	3,166	16,838
令和6年度	7,509	2,625	3,350	3,112	16,595

※予防給付・総合事業・支え合い・からだ元気塾・委託件数含む

③ 障害者相談支援事業所業務

ア. 一般的な相談(市委託事業)

年々増加傾向にある身寄りのない障がい者のくらしや権利を守るために、昨年度より「権利擁護プロジェクトチーム」へ参加し、話し合いを続けています。

イ. 障害福祉サービス等の利用計画の作成(計画相談支援・障害児相談支援)

児童期から老年期まで幅広い年齢層の相談に応じています。障害福祉サービス利用継続希望なければ計画相談支援あるいは障害児相談支援対応が終了となるケースがあります。

一方、児童期(就学前後)のサービス利用希望は増え続けています。1人あたりの相談支援専門員担当件数も増え続けており、保護者によるセルフプランで対応せざるを得ない状況が生まれています。

ウ. 地域生活への移行に向けた支援(地域移行支援・地域定着支援)

精神科病院からの退院に伴う支援だけでなく、家族との同居から一人暮らしへ移行した方、地域生活が不安定な方等に対し、地域生活を継続・定着していくための支援を行っています。なお、すべての施設入所者に対して、地域移行に向けた意思決定支援の推進及びサービス利用調整を行っていく必要があります。(令和6年度から努力義務化、令和8年度からは義務化)

【一般相談支援実人数】(単位:人)

令和5年度	令和6年度
73	62

【一般相談件数】(重複あり)

(単位:件)

	制度利用	障害・病状の理解	健康医療	不安解消	保育教育	家族・人間関係	家計経済	生活技術	就労	社会参加	権利擁護	その他	合計
R5	457	120	145	230	13	37	64	81	77	17	23	259	1,523
R6	407	44	230	204	13	62	47	121	62	5	13	139	1,347

【計画相談支援実人数】

(単位:人)

	令和5年度	令和6年度
障がい者	207	201
障がい児	35	36
合計	242	237

【計画相談件数】（重複あり）

（単位：件）

	制度 利用	障害・ 病状の 理解	健康 医療	不安 解消	保育 教育	家族・ 人間 関係	家計 経済	生活 技術	就労	社会 参加	権利 擁護	その 他	合計
R5	4,554	133	364	274	23	53	142	167	30	18	49	213	6,020
R6	4,234	123	308	290	21	76	76	169	96	4	85	105	5,662

（５）社協セーフティネット機能の充実・強化

社協としての生活困窮世帯へのセーフティネット機能を果たせるよう、生活福祉資金及び法外援護資金の貸付相談事業を通じて困窮世帯の困りごとを受け止め、課題解決に向けて、総合相談センター各部署（総合相談・生活支援センター、障害者相談支援事業所、地域包括支援センター）や市関係課等へつなぎ、連携して解決に取り組みました。

① 生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）

【貸付状況】

資 金 種 類	令和5年度		令和6年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額
福祉資金	1件	290,400円	3件	456,000円
教育支援資金	2件	4,480,000円	4件	6,188,000円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円
緊急小口資金	1件	68,000円	3件	300,000円
臨時特例つなぎ資金	0件	0円	0件	0円

【相談件数】

（単位：件）

資 金 種 類	令和5年度	令和6年度
従来の生活福祉資金貸付(延件数)	563	589

※令和5年度より従来の生活福祉資金貸付(延件数)に統合

② 社協における生活困窮者支援体制強化事業(ほっとかへんネットワーク配置事業)
(県社協委託事業)

・生活福祉資金新型コロナウイルス特例貸付借受者のフォローアップ支援として、未応答世帯・ひとり親世帯に対し企業・団体から寄贈を受けた食料品を「コウノトリつながる便」として食料支援を案内しつながる機会としました。今年度、新たに61世帯と繋がることができ、生活状況を聞き取り必要な支援や情報提供を行うことが出来ました。相談回数354回
・企業・団体に「コウノトリつながる便」の取り組みを報告し、具体的な支援を理解していただくことで、フードドライブによる社会貢献を継続されるなど、自主的な活動に向けた意を高めることが出来ました。

【コウノトリつながる便】

	第1弾	第2弾	第3弾
実 施	令和6年3月～5月	令和6年9月～10月	令和7年2月～3月

対 象	実態調査のアンケートで収入がコロナ禍より減収もしくは変わらないと回答し相談を希望されなかった方	実態調査で未応答の方	こども支援課が窓口となる「ひとり親応援ライン」に登録された世帯(特例借受者含む)
配布物	食料品セット(15品目)	お米(ひとり2kg)	食料品セット(15品目)
成 果	新たに12世帯の方と繋がることができ、生活状況を確認し必要な支援や情報提供を行うことが出来た。	新たに21世帯(39名分)の方と繋がることができ、生活状況を確認し必要な支援や情報提供を行うことが出来た。	ひとり親世帯に案内し28世帯から申し込みがあった。ひとり親世帯が抱える多様な不安な思いを聞くことができ、就労と育児で精神的・時間的に余裕が無く心身共に大変なことが分かった。今後の必要な支援を関係機関と検討していく。
その他	また継続的な支援が必要な方とのつながりにも活用した。 38セットを配布		また継続的な支援が必要な方とのつながりにも活用した。 10セットを配布

【その他】

- ・ 自立相談支援機関と毎月1回 定期ミーティングを開催し情報共有、支援方法の検討、個別ケース検討等行いました。
- ・ SNS(インスタグラム)、社協HPで「コウノトリつながる便」の啓発
- ・ 社協広報誌「NIKO」に相談窓口の掲載

③ 法外援護資金貸付事業

【貸付状況】

資 金 種 類	令和5年度		令和6年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額
法 外 援 護 資 金	5件	280,000円	4件	141,121円
緊 急 少 額 資 金	12件	92,566円	10件	79,873円

④ 日常生活自立支援事業(県社協委託事業)

【契約件数】 (単位:件)

令和5年度末	令和6年度末
75	71

【問い合わせ・相談件数】

(単位:件)

	令和5年度	令和6年度

福祉サービス利用援助事業に関して	3,716	4,385
成年後見制度に関して	10	13
その他	653	741
合 計	4,379	5,139

⑤ 緊急食料支援事業

【寄付・支援受付状況】

(単位：件)

	令和5年度	令和6年度
食料寄付	108	103
食料支援	51	77

【ニーズキャッチ機関】

(単位：件)

機 関・部 署	令和5年度	令和6年度
市社会福祉課	8	7
市健康増進課	0	0
市振興局	0	1
こども支援センター	2	1
こども未来課	0	2
社協本所	5	16
社協支所	9	9
障害者基幹相談支援センター	0	1
民生委員	0	1
北但広域療育センター風	0	1
地域住民	0	0
地域包括支援センター	4	3
市税務課	1	0
ケアプランセンター	0	1
総合相談・生活支援センター	22	34
合 計	51	77

(6) 各種相談活動の推進

市民の生活・福祉課題を発見し、様々な生活援助や地域福祉活動につなげるため、小地域福祉活動と連携した身近な相談窓口と専門職との連携を図りました。

① 法律相談

開設日…毎月第1火曜日

【相談件数】

(単位：件)

令和5年度	令和6年度
89	87

② 心配ごと相談

【相談件数】

(単位:件)

	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
令和5年度	33	4	10	11	2	9	69
令和6年度	29	2	15	14	2	8	70

③ 結婚相談

【実施状況】

(単位:件)

	相談件数	紹介	見合い	成婚	成婚の内、相談員が関わった件数(再掲)
令和5年度	46	408	116	1	1
令和6年度	1,720	307	131	10	8

※結婚相談所開設日…第1・3土曜日、第2・4水曜日

※相談件数:令和5年度は、相談所に来所された人数のみをカウントしていたが、令和6年7月4日に開催された全但結婚相談連絡協議会7月例会において、相談員が登録者や相談員同士で、お見合いをするための段取りである面談や電話、メール等、何らかのアクションを行った場合も、一件とカウントするように統一されました。

【結婚相談所登録者数】

(単位:人)

	全但登録者数			未登録者 (相談員が釣書を預かっている方)		
	男	女	計	男	女	計
令和5年度	67	34	101	13	8	21
令和6年度	77	38	115	13	10	23

4. 地域における利用者本位の福祉サービスの実現

地域において、利用者がその人らしく豊かに生活が送れるように、単に決められた介護サービスの供給だけでなく、既存のサービスの枠を超えて、個々のニーズを拾い上げ、的確かつ柔軟に対応し、例え終末期ケアが必要な状態になっても「在宅生活を守りきる」体制づくりを進めました。

(1) 在宅生活を守りきる介護サービスの実施

① 居宅介護支援事業

【延利用者数】

(単位:人)

	令和5年度	令和6年度	比較
豊岡北	1,997	1,845	△152
日高	1,939	1,738	△201
出石・但東	2,272	2,310	38
合計	6,208	5,893	△315

② 訪問介護事業

【延利用者数】

(単位:人)

	令和5年度	令和6年度	比較
豊岡	7,633	6,563	△1,070
竹野	8,705	5,860	△2,845
日高	15,601	13,391	△2,210
出石	13,751	11,678	△2,073
合計	45,690	37,492	△8,198

※令和4年度と令和5年度の比較 △6,157人

③ 訪問入浴介護事業

【延利用者数】

(単位:人)

令和5年度			令和6年度			比較		
介護	障がい	合計	介護	障がい	合計	介護	障がい	合計
1,293	288	1,581	1163	258	1421	△130	△30	△160

※令和4年度と令和5年度の比較 △313人

④ 通所介護事業

【延利用者数】

(単位:人)

	令和5年度			令和6年度			比較		
	介護	障害	合計	介護	障害	合計	介護	障害	合計
豊岡港	3,776	0	3,776	3,259	0	3,259	△517	0	△517
竹野	5,954	56	6,010	5,873	74	5,947	△81	18	△63
竹野南	2,677	0	2,677	2,813	0	2,813	136	0	136
日高西	6,055	18	6,073	6,023	14	6,037	△32	△4	△36

日高東	6,526	49	6,575	6,864	0	6,864	338	△49	289
但東	6,026	0	6,026	5,528	0	5,528	△498	0	△498
合計	31,014	123	31,137	30,360	88	30,448	△654	△35	△689

※令和4年度と令和5年度の比較 △4,010 人

⑤ 地域福祉生活支援拠点ぐるらん（小規模多機能型居宅介護事業）

【利用状況】

	令和5年度	令和6年度	比 較
実登録者数	29 人	37 人	8 人
月 平 均	17.6 人	22.2 人	4.6 人
訪 問	3,504 回	3,225 回	△279 回
通 所	1,907 回	2,442 回	535 回
宿 泊	127 回	159 回	32 回

（２）障害福祉サービス事業の推進

① 障害者サービス事業

【居宅介護 延利用者数】

（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	比 較
豊 岡	2,691	2,277	△414
竹 野	974	883	△91
日 高	1,147	964	△183
出 石	1,853	2,004	151
合 計	6,665	6,128	△537

【同行援護 延利用者数】

（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	比 較
豊 岡	46	101	55
竹 野	182	124	△58
日 高	81	79	△2
出 石	257	274	17
合 計	566	578	12

【移動支援 延利用者数】

（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	比 較
豊 岡	75	87	12
竹 野	46	43	△3
日 高	33	25	△8
出 石	34	32	△2
合 計	188	187	△1

(3) 在宅福祉サービスの充実

① 産前・産後サポーター派遣事業（市委託事業）

【延利用者数】

（単位：人）

	令和5年度	令和6年度	比較
豊岡	244	74	△170
竹野	0	0	0
日高	82	61	△21
出石	34	13	△21
合計	360	148	△212

② 福祉用具貸与事業

【貸出件数】 ※品目…車いす、電動ベッド、松葉杖、歩行補助杖、歩行器等 （単位：件）

	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東	合計
令和5年度	86	21	28	55	57	32	279
令和6年度	129	14	24	71	55	46	339

③ 生きがい活動支援通所事業（市委託事業）

【実施状況】

	年度	豊岡	城崎	竹野	日高	出石	合計
開催回数	R5	0回	11回	23回	0回	108回	142回
	R6	0回	12回	12回	0回	107回	131回
延利用者数	R5	0人	109人	224人	0人	731人	1,064人
	R6	0人	114人	192人	0人	628人	934人

④ 給食サービス事業（食の自立支援事業）（市委託事業）

【実施状況】

	年度	竹野	但東	合計
実施日数	R5	142日	149日	291日
	R6	146日	151日	297日
延利用者数	R5	2,760人	3,782人	6,542人
	R6	2,635人	3,051人	5,686人

⑤ 家族介護支援事業（市委託事業）

【実施状況】

	年度	城崎	竹野	出石	但東	合計
開催回数	R5	6回	10回	6回	6回	28回
	R6	4回	7回	3回	3回	17回
延参加者数	R5	89人	70人	8人	9人	176人
	R6	38人	55人	7人	4人	104人

5. 様々な地域課題に対応する人材育成と確保

地域福祉活動を推進する組織として、職員の資質・スキルアップ向上を図るために、役職・等級等に応じた内部・外部研修により職員の資質向上を図りました。

(1) 計画的な研修体系の構築・実践、業務内容への反映

職員の資質や能力の向上を目的に、職種・役職に基づいた組織内部・外部研修を体系的に実施しており、研修内容が各職員の所属部署・事業所内で共有され、業務内容に反映されるよう研修内容の報告の徹底を図りました。

今年度は、新任職員の定期的（入職1ヶ月、3カ月、6カ月）なフィードバック面接の実施により、不安な悩み事を早期に把握することで指導育成に活かすことができました。

【職員内部研修実施状況】

研修名	講師	対象者	参加者数
新任職員研修 (基礎力編・実務編①)	事務局長 企画総務課長 企画総務課職員係長 地域福祉課生活支援係	新任の正規職員、 嘱託職員	8名
新任職員研修 (コミュニケーション編)	企画総務課長 企画総務課職員係長	新任の正規職員、 嘱託職員	9名
新任職員研修 (実務編②)	企画総務課長 企画総務課職員係長 とよニコライター	嘱託職員	3名
役割認識研修	各職場の担当者	入職2～3年目の 職員	14名
メンタルヘルス研修 (セルフケア編)	協会けんぽ兵庫支部 配信セミナー講師（動画視聴）	全職員	25名
メンタルヘルス研修 (ラインケア編)	協会けんぽ兵庫支部 配信セミナー講師（動画視聴）	副主任以上、希望者	14名
会計実務担当者研修	企画総務課企画経営係主任	会計業務担当者、 希望者	9名
コミュニケーション研修	ひょうご仕事と生活センター 外部専門家 山本 伸子 氏	新任職員、 中堅職員、希望者	16名
新任フォローアップ研修	ひょうご仕事と生活センター 外部相談員 小倉 譲 氏	新任の正規職員、 嘱託職員	8名
チーム力向上研修	ひょうご仕事と生活センター 外部相談員 小倉 譲 氏	主任、係長、専門 官、課長補佐、課長	27名
認知症ケア研修	「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰 菅原 直樹 氏	介護職員、希望者	25名
コンプライアンス研修	介護労働安定センター兵庫支部 講師 岡本 圭左 氏	主任、係長級以上は 必須、希望者	41名

アセスメント研修	大谷大学社会学部コミュニティデザイン学科 教授 中野加奈子氏	全職員	34名
安全運転研修	豊岡警察署交通課長 中村佳史氏 豊岡警察署交通総務係長 宮崎茂樹氏	受講を指示する職員、希望者	21名

(2) 働きやすい職場環境づくりの整備

職員の意見を積極的に取り入れ、職員が熱意と柔軟な発想を持って業務に取り組めるよう、また風通しが良く働きやすい職場環境の整備に取り組みました。

主な取り組み内容

- ▶ 聴く耳ダンボ（話聴きます）による相談対応

(3) 人材確保計画の推進

昨年度に引き続き日高高校にハローワークを通じて指定校求人を出すなど、若い世代の介護職員人材確保推進に繋がるよう働きかけました。

また、正規職員採用試験の1期募集で計画した職員数を確保できなかったため2期募集を実施、1期・2期募集を合わせて職員4名の新規採用に至りました。

6. 社協活動の見える化・透明性の確保

(1) 広報活動の促進

① 広報紙「NIKO」

主な発信内容

- ▶ 買い物支援ネットワーク、地域買い物行こカー事業
- ▶ 障がいのある方の職場体験を通して考える地域共生社会
- ▶ 防災特集、地域の取り組み紹介
- ▶ 食の支援から地域のつながりを考える（子ども食堂、地域食堂紹介）
- ▶ 善意銀行への寄付・活用状況、緊急食料支援事業への寄付状況
- ▶ 全国各地で発生した大雨・豪雨災害への義援金募集
- ▶ 事業計画、予算、事業報告、決算

② YouTube「とよおか社協ちゃんねる」

「とよおか社協ちゃんねる」は更新ができませんでした。

③ SNSでの発信

Facebook、インスタグラム、Xを活用して随時発信

(2) 市民参画による地域福祉財源の活用

豊岡市福祉情報サイト「とよニコ」では、主に介護する世代、子育て世代、若者等をタ

ーゲットに福祉へ関心をもつ人を広げ福祉課題の解決の糸口とすることを目的に、13人の市民ライターが地域の福祉活動・居場所、福祉活動者等を住民目線で取材した記事を発信しました。

○記事発信件数…27件

【善意銀行寄付受付状況】

	令和5年度	令和6年度	比較
寄付件数	150件	135件	△15件
金額	8,790,616円	6,564,021円	△2,226,595

【活用状況】

事業	内容	件数
子どもの事故防止事業 (新入学児童ランドセルカバー贈呈)	市内小学校の新入学児童全員へ交通事故防止の安全対策として、黄色のランドセルカバーを贈呈 コープ共済と共同実施	530
除雪お手伝い事業助成	自力で除雪が困難な独居高齢者等に対し、玄関等家の周りの除雪や屋根からおろした雪の除雪に係る費用の一部を助成	37
新入学児童・生徒制服 購入事業	新入学児童・生徒のいる要保護世帯に対して、制服やランドセル購入等、新入学準備お祝い金を民生委員・児童委員を通じてお届け 小学校入学 1名につき 15,000円 中学校入学 1名につき 20,000円	13
地域活動支援センター 運営助成	地域活動支援センターが事業に使用する備品購入費の一部を助成し、安定的な運営を支援	1
但馬地区里親会へ助成 (事務局 豊岡こども 家庭センター)	但馬地区里親会の活動支援として賛助金を助成	1
青少年非行防止事業 (事務局 豊岡保護区 保護司会)	コミュニティセンター、健康福祉センター等の公共施設へ掲示する啓発活動のための標語パネル費用の一部補助。	1
地域住民交流拠点 づくり活動助成	空き店舗、空き家などを活用し、多様な住民（子ども、子育て世代、働く世代、障がいを抱える方など）が集う毎日型の「住民交流拠点」の設置や運営に係る経費を助成	4

<p>子どもの夢応援事業</p>	<p>経済的な理由で、文化およびスポーツに係る臨時的な支出が難しい豊岡市内の小・中学生の保護者を対象に、学校生活で必要になる物品の購入費用や、大会等の参加費を給付</p>	<p>4</p>
------------------	---	----------

7. 法人運営

(1) 理事会

回数	開催日	出席役員数	協議事項
1	4月25日	理事10名 監事2名	報告事項10件
2	5月30日	理事12名 監事2名	第1号議案 令和5年度豊岡市社会福祉協議会事業報告について 第2号議案 令和5年度豊岡市社会福祉協議会決算について 監査報告 第3号議案 評議員の退任について 第4号議案 評議員の推薦について 第5号議案 豊岡市社会福祉協議会正規職員6月賞与について 第6号議案 豊岡市社会福祉協議会嘱託職員6月一時金について 第7号議案 設備・備品等積立金及び介護保険事業積立金の取り崩しについて 報告事項3件
3	6月27日	理事11名 監事1名	第8号議案 令和6年度共同募金(令和7年度事業費)「地域目標額」の設定に係る豊岡市社会福祉協議会充当計画について 報告事項4件
4	7月26日	理事11名 監事1名	報告事項5件
5	8月23日	理事11名 監事2名	第9号議案 豊岡市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 第10号議案 豊岡市社会福祉協議会嘱託職員給与規程の一部改正について 第11号議案 豊岡市社会福祉協議会非常勤ヘルパー就業規則の一部改正について 第12号議案 豊岡市社会福祉協議会非常勤職員就業規の一部改正について 第13号議案 令和7年度豊岡市の社会福祉政策への提言・要望について 報告事項4件
6	11月28日	理事12名 監事2名	第14号議案 正規職員の12月賞与について 第15号議案 嘱託職員の12月一時金について 第16号議案 令和6年度歳末たすけあい運動配分について 第17号議案 訪問介護の特別地域加算の割引廃止について 第18号議案 介護保険事業積立基金の取り崩しについて 第19号議案 豊岡市社会福祉協議会竹野ヘルパーステーション運営規定等の一部改正について 報告事項10件
7	12月12日	理事8名 監事2名	第20号議案 評議員の退任について 第21号議案 評議員の推薦について 第22号議案 令和6年度豊岡市社会福祉協議会第1次資金収支補正予算案について 第23号議案 令和6年度第2回豊岡市社会福祉協議会評議員会の開催について 第24号議案 豊岡市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正に

			<p>ついて</p> <p>第 25 号議案 豊岡市社会福祉協議会嘱託職員給与規程の一部改正について</p> <p>第 26 号議案 豊岡市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部改正について</p> <p>第 27 号議案 豊岡市社会福祉協議会非常勤ヘルパー就業規則の一部改正について</p> <p>報告事項3件</p>
8	1月23日	理事13名 監事2名	<p>第 28 号議案 豊岡市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正について</p> <p>報告事項6件</p>
9	3月4日	理事9名 監事1名	<p>第 29 号議案 令和6年度豊岡市社会福祉協議会第2次資金収支補正予算案について</p> <p>第 30 号議案 令和7年度豊岡市社会福祉協議会事業計画案について</p> <p>第 31 号議案 令和7年度豊岡市社会福祉協議会資金収支予算案について</p> <p>第 32 号議案 役員等賠償責任保険契約について</p> <p>第 33 号議案 令和6年度第3回豊岡市社会福祉協議会評議員会の開催について</p> <p>第 34 号議案 豊岡市社会福祉協議会給与規程の一部改正について</p> <p>第 35 号議案 豊岡市社会福祉協議会嘱託職員給与規程の一部改正について</p> <p>第 36 号議案 豊岡市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部改正について</p> <p>第 37 号議案 豊岡市社会福祉協議会非常勤ヘルパー就業規則の一部改正について</p> <p>第 38 号議案 豊岡市社会福祉協議会善意銀行規程の一部改正について</p> <p>第 39 号議案 豊岡市社会福祉協議会経理規程の一部改正について</p> <p>第 40 号議案 豊岡市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について</p> <p>第 41 号議案 豊岡市社会福祉協議会指定介護予防支援事業「城崎・竹野地域包括支援センター」運営規程の一部改正について</p> <p>第 42 号議案 豊岡市社会福祉協議会指定介護予防支援事業「豊岡地域包括支援センター」運営規程を廃止する規程について</p> <p>報告事項7件</p>

(2) 評議員会

回数	開催日	出席 評議員数	協議事項
1	6月14日	12名	<p>第1号議案 令和5年度豊岡市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>第2号議案 令和5年度豊岡市社会福祉協議会決算について</p> <p>監査報告</p> <p>第3号議案 理事の選任について</p>
2	12月19日	11名	<p>第4号議案 令和6年度豊岡市社会福祉協議会第1次資金収支補正予算案について</p>
3	3月14日	15名	<p>第5号議案 令和6年度豊岡市社会福祉協議会第2次資金収支補正予算案について</p> <p>第6号議案 令和7年度豊岡市社会福祉協議会事業計画案について</p> <p>第7号議案 令和7年度豊岡市社会福祉協議会資金収支予算案について</p>

(3) 正副理事長会議

開催回数…11回

(4) 部会・委員会

部会・委員会	開催日	協議事項
経営戦略部会	5月27日	令和5年度事業報告について 令和5年度決算について
	12月25日	竹野地域乗合輸送サービスの受託について
	2月28日	令和6年度第2次補正予算案について 令和7年度事業計画案について 令和7年度当初予算案について
地域福祉部会	3月10日	意見交換:地域活動の見える化について
在宅福祉部会	11月13日	委員長・副委員長の互選について 介護サービス事業所今後の取組み計画について
	3月13日	介護・福祉人材の定着に向けての計画について
善意銀行運営委員会	8月2日	令和5年度善意銀行預託及び収支状況について
	1月17日	令和7年度事業計画案・予算案について

(5) 監査会

回数	開催日	内容
1	5月22日	令和5年度豊岡市社会福祉協議会事業報告・決算 令和5年度豊岡市共同募金委員会事業報告・決算
2	11月15日	令和6年度豊岡市社会福祉協議会上半期事業報告・経営状況報告

(6) 評議員選任・解任委員会

回数	開催日	協議事項
1	6月11日 (書面決議)	第8期豊岡市社会福祉協議会評議員の選任について
2	12月18日 (書面決議)	第8期豊岡市社会福祉協議会評議員の選任について

(7) 苦情受付

苦情受付件数 13件

【苦情申出人の属性区分】

(単位:件)

本人		3
サービス利用者家族	6	6
一般住民		1
近隣住民		2
匿名		1

【苦情の事業区分】 (単位:件)

法人運営	1
生活支援係	1
ヘルパーステーション	7
デイサービスセンター	3
障害者相談支援事業所	1

【苦情の内容区分】 (単位:件)

内容	受付	終結
職員の態度・対応に関すること	11	11
運転・駐車方法に関すること	2	2

【第三者委員会】

令和7年3月25日開催

第三者委員 3名出席

(8) 社協会費

【一般会費】 (一世帯あたり年額 1,200 円)

	世帯数	会費納入額	納入世帯数	前年度対比
令和5年度	32,156 世帯	28,292,020 円	23,462 世帯	△173,720 円
令和6年度	32,374 世帯	27,609,700 円	23,010 世帯	△682,320 円

【賛助・施設会費】 (年額 2,000 円以上)

	賛助会費		施設会費		一般会費との 合計金額	前年度対比
	件数	金額	件数	金額		
令和5年度	348	1,500,849 円	25	82,000 円	29,874,869 円	△283,871 円
令和6年度	377	1,632,107 円	24	106,000 円	29,347,807 円	△527,062 円

(9) その他の事業

① 最高齢夫婦祝福事業

豊岡市内の最高齢者・最高齢夫婦に9月の高齢者保健福祉月間に祝金(各1万円)を贈呈。

② 福祉団体活動費助成事業

豊岡市内の福祉団体を対象に社会参加と交流の場づくりや組織化の支援・促進を目的に共同募金配分金事業として助成を行った。

助成先	金額
豊岡市民生委員児童委員連合会	500,000 円
豊岡市老人クラブ連合会	150,000 円
豊岡市身体障害者福祉協会	150,000 円
豊岡市婦人共励会	100,000 円
豊岡市遺族会	102,000 円
豊岡市子ども会連絡協議会	92,000 円

NPO 法人にほんご豊岡あいうえお	150,000 円
豊岡保護区保護司会	150,000 円
一般社団法人 INCREW	150,000 円
合 計	1,544,000 円

